

学校だより

潮風

令和3年度
第11号
令和4年
1月31日

教育目標 「伸びる喜びを見つけよう」

学ぶよろこび (知) 助け合うよろこび (徳) やりぬくよろこび (体)



岩内町立岩内西小学校 TEL 62-0263

<http://www.town.iwanai.hokkaido.jp/nishisyo/>

3学期をどう過ごすか ～進級を見据えて～



岩内西小学校長 佐古岡 香

26日間の冬休みが終わり、3学期が始まりました。子どもたちは元気に登校してきましたが、1月半ばより新型コロナウイルスの感染拡大が急速に進み、北海道の警戒ステージは2へ引き上げられ、さらに1月27日から2月20日までまん延防止等重点措置の適用となりました。感染拡大を防ぐため、3学期に予定していたスキー場を使用するスキー学習を中止とし、リスクの高い学習活動を見合わせています。今年度は緊急事態宣言の発令、更なる延長などが度重なり、私たち大人にあっても「またか」と思う事態です。そんな状況に応じて学び続ける子どもたちの健気さとたくましさ后感嘆するとともに、一日も早い感染の収束を願わずにはいられません。



3学期のオンライン始業式において、5年生の代表児童が作文発表をしました。頑張りたいことを次のように述べていました。

3学期がんばりたいことを二つ紹介します。

一つ目は、『六年生を送る会』の計画です。なぜなら5年生がすべて考え、下級生に提案するとのことだからです。この、コロナの状況の中で、どのようなことをしたらいいのかは、限られます。それを乗り越えて、下級生に示しがつく、そんな6年生になるための、第一歩だと考え、がんばりたいです。(後略)

5年生は、卒業生を送り出すために、在校生を代表して企画準備を進める役割を担います。行動制限が伴う中でこの大役を成功させようとする意思と、その先のなりたい自分の姿について、全校児童にしっかりと伝えた素晴らしい発表でした。

このように、子ども一人ひとりが3学期のめあてを決め、めあてを達成するための具体的な行動を積み重ねています。明日から2月となり、3学期は残り34日(6年生は32日)です。感染状況や暴風雪によって、学級閉鎖や休校という事態も想定されます。マイナス思考に陥ること

なく、貴重な毎日をどう過ごすか、何ができるか、何を重点にして取り組むか、そんなふうに前向きに考えて、学校は日々の活動を大切にしていきたいと思えます。

保護者、地域の皆様には、3学期のスタートにあたり心配をおかけしました。手洗い、消毒、換気等の感染対策を徹底して学校運営に努めます。また、タブレットの持ち帰りにご協力いただき、ありがとうございます。今後もタブレットの使用に関わってご家庭と連携を図ります。どうぞよろしくお願いたします。

